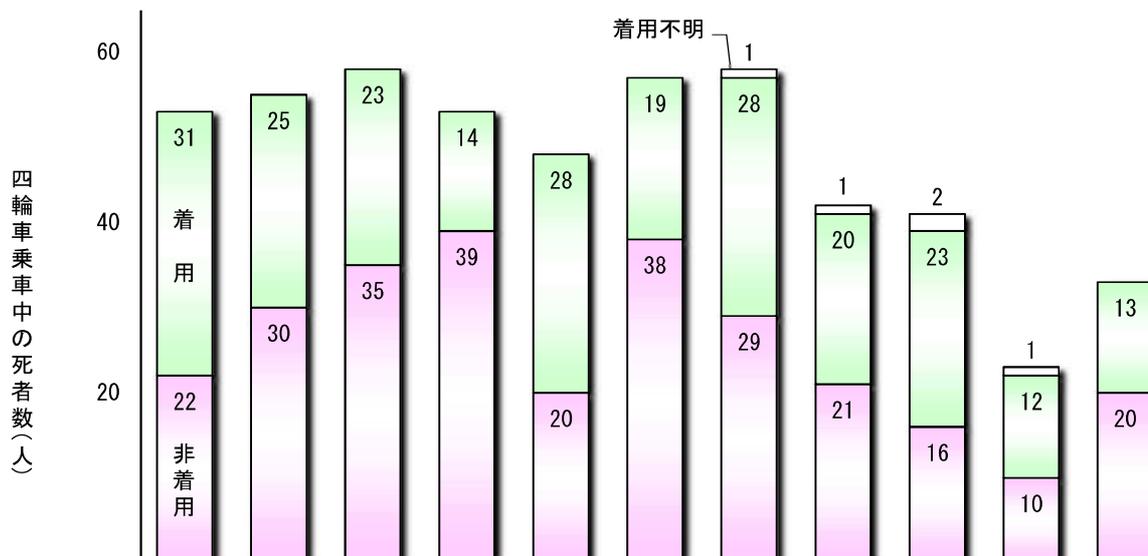
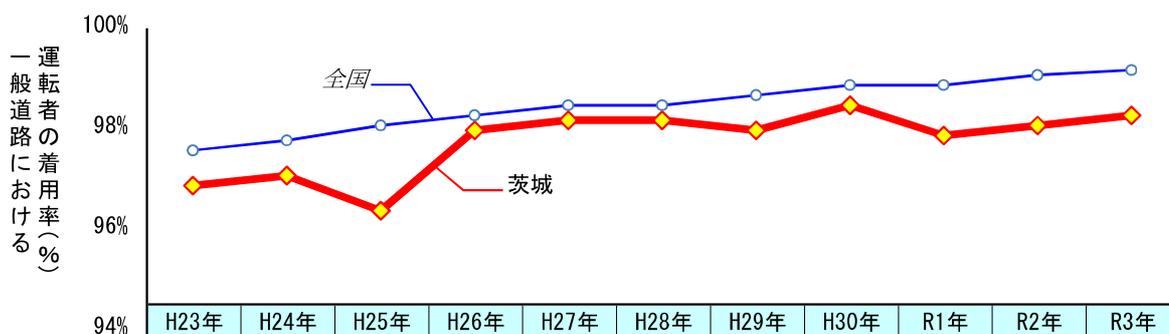


# 第4 シートベルトの着用状況

## 1 死者の着用状況の推移(平成23年～令和3年)

令和3年の一般道路におけるシートベルト着用状況(着用率)は、運転者98.2%、助手席88.8%、後部座席37.7%で、いずれも全国平均を下回っており、運転者着用率の全国順位は、全国第45位(ワースト順では第3位)、助手席着用率は全国第47位(ワースト順では第1位)となっています。

シートベルト非着用の死者数は増減を繰り返して推移後、平成29年から4年連続で減少しましたが、令和3年は増加しました。



		H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年
着用	死者数	31	25	23	14	28	19	28	20	23	12	13
	構成率(%)	58.5	45.5	39.7	26.4	58.3	33.3	48.3	47.6	56.1	52.2	39.4
非着用	死者数	22	30	35	39	20	38	29	21	16	10	20
	構成率(%)	41.5	54.5	60.3	73.6	41.7	66.7	50.0	50.0	39.0	43.5	60.6
着用不明	死者数	-	-	-	-	-	-	1	1	2	1	-
死者数合計		53	55	58	53	48	57	58	42	41	23	33
運転者着用率	茨城(%)	96.8	97.0	96.3	97.9	98.1	98.1	97.9	98.4	97.8	98.0	98.2
	全国順位	37位	37位	46位	29位	32位	38位	41位	37位	45位	44位	45位
	全国平均(%)	97.5	97.7	98.0	98.2	98.4	98.4	98.6	98.8	98.8	99.0	99.1
助手席着用率	茨城(%)	91.2	90.4	89.0	90.7	93.2	88.7	93.7	92.4	92.3	92.1	88.8
	全国平均(%)	92.7	93.2	93.9	93.9	94.6	94.9	95.2	95.9	95.9	96.5	96.7
後部座席着用率	茨城(%)	34.4	29.1	30.7	33.5	31.9	30.3	30.2	27.9	35.8	31.5	37.7
	全国平均(%)	33.2	33.2	35.1	35.1	35.1	36.0	36.4	38.0	39.2	40.3	42.9

※1 「死者数」とは、小型特殊車等を含む四輪車乗車中の全ての死者をいい、同乗者を含む。

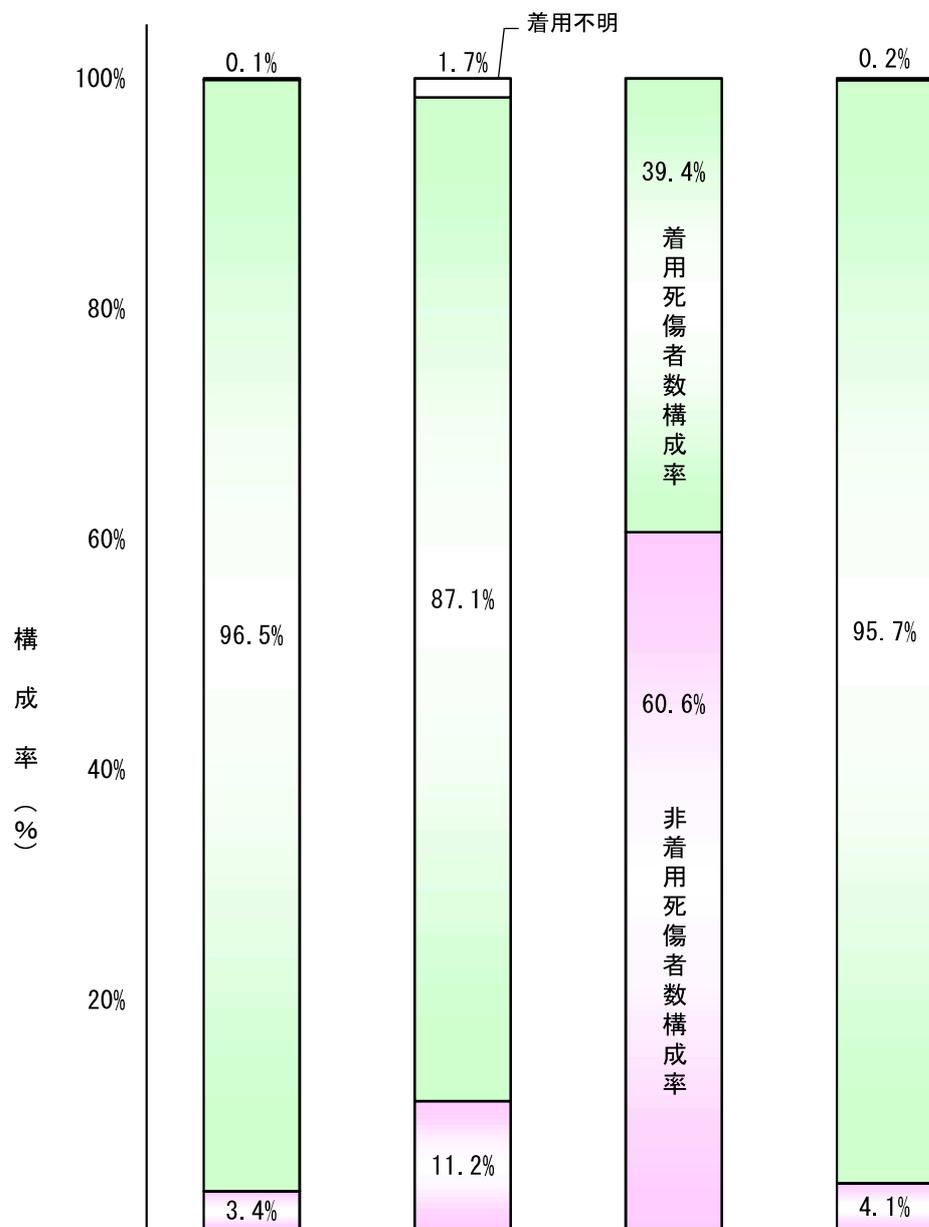
2 「着用率」は一般道路における調査結果で、JAF(日本自動車連盟)と警察の合同調査。表内の「全国順位」は、着用率の高い順とした。

3 後部座席シートベルト着用義務化の法施行は、平成20年6月である。

4 シートベルト着用状況の統計開始は、平成2年である。

## 2 損傷の程度別着用状況

損傷程度が重くなるほど、シートベルト非着用者の構成率が高くなっています。

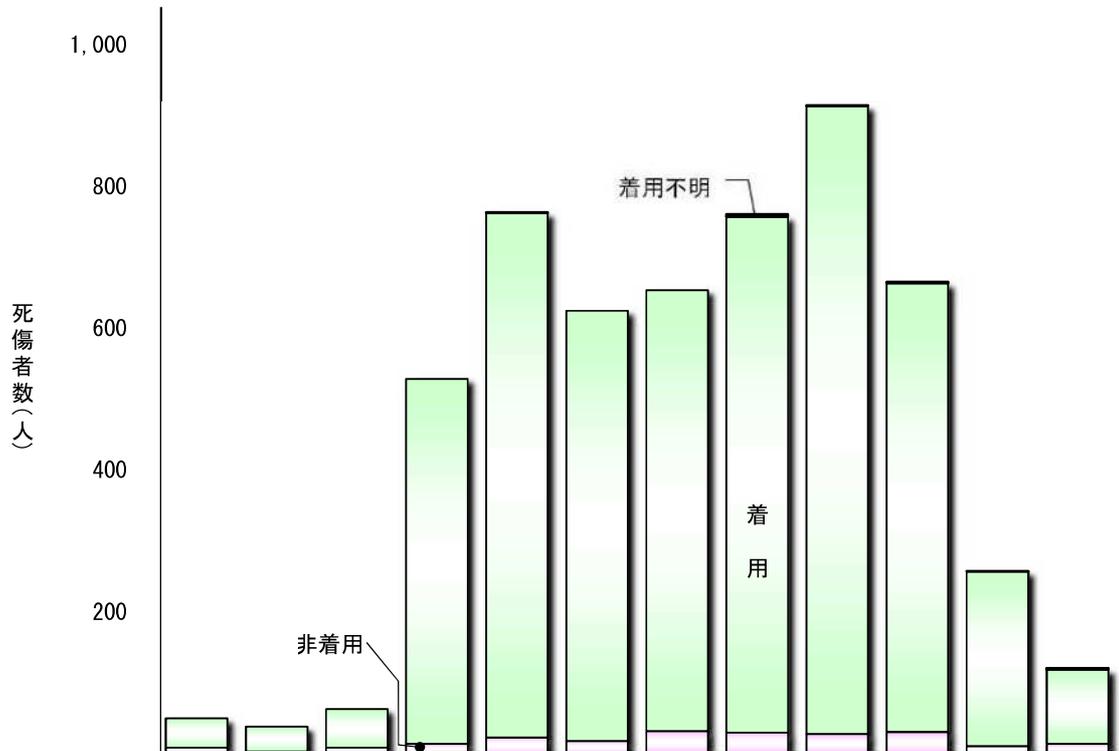
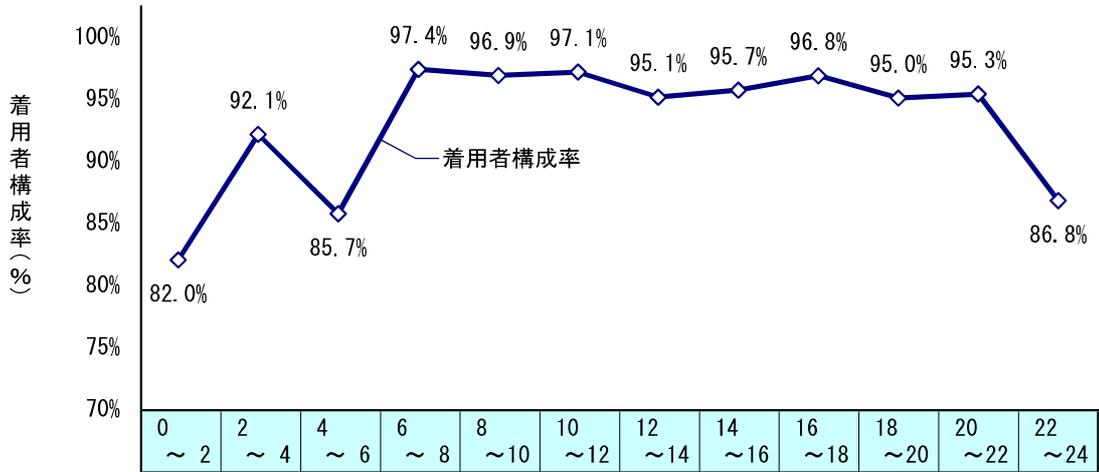


		軽傷者数	重傷者数	死者数	合計(平均)
着用	死傷者数	4,989	210	13	5,212
	構成率(%)	96.5	87.1	39.4	95.7
非着用	死傷者数	175	27	20	222
	構成率(%)	3.4	11.2	60.6	4.1
着用不明	死傷者数	6	4		10
	構成率(%)	0.1	1.7		0.2
死傷者合計		5,170	241	33	5,444

※「死傷者数」とは、小型特殊車等を含む四輪車乗車中の全ての死傷者をいい、同乗者を含む。

### 3 時間別着用状況

シートベルトの「着用者構成率」は「0～2時」が最も低く、他に「4～6時」、「22～24時」が90%未満と低くなっています。



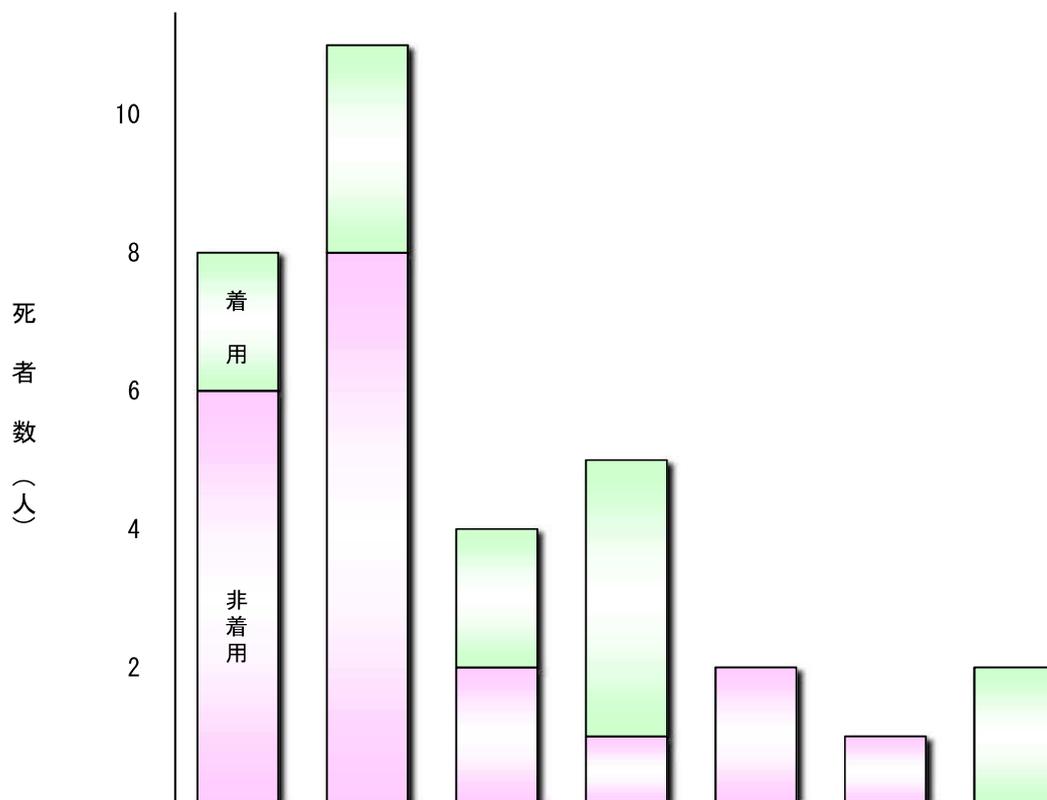
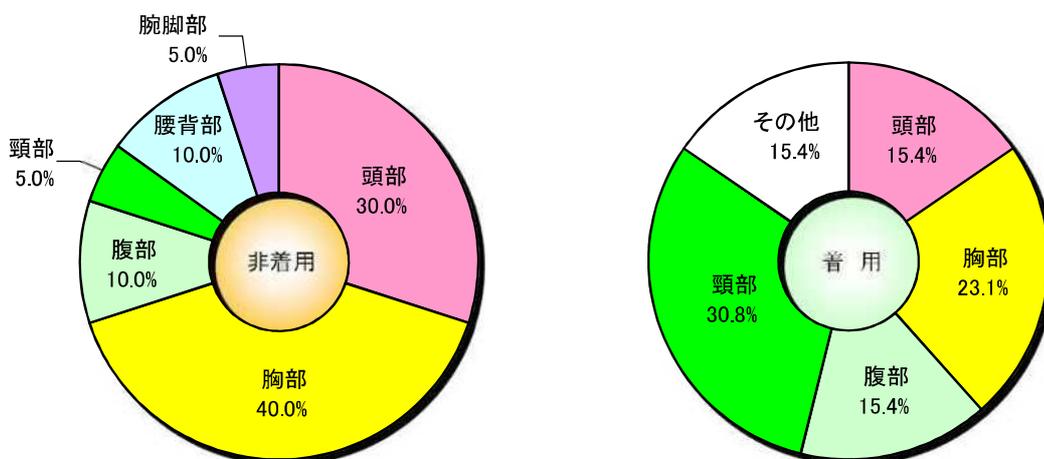
		0 ~ 2	2 ~ 4	4 ~ 6	6 ~ 8	8 ~ 10	10 ~ 12	12 ~ 14	14 ~ 16	16 ~ 18	18 ~ 20	20 ~ 22	22 ~ 24	合計
着用	死傷者数	41	35	54	515	740	607	622	728	886	633	246	105	5,212
	死者数	1	1	1	3	1	1	1	2	1	1			13
	構成率(%)	82.0	92.1	85.7	97.4	96.9	97.1	95.1	95.7	96.8	95.0	95.3	86.8	95.7
非着用	死傷者数	9	3	9	14	23	18	32	30	28	31	11	14	222
	死者数	1	1	4		4		2	2	1	1	3	1	20
	構成率(%)	18.0	7.9	14.3	2.6	3.0	2.9	4.9	3.9	3.1	4.7	4.3	11.6	4.1
着用不明	死傷者数					1			3	1	2	1	2	10
	構成率(%)					0.1			0.4	0.1	0.3	0.4	1.7	0.2
死傷者合計		50	38	63	529	764	625	654	761	915	666	258	121	5,444

※1 「死傷者数」とは、小型特殊車等を含む四輪車乗車中の全ての死傷者をいい、同乗者を含む。

※2 「死者数」は内数である。

#### 4 主な受傷部位・着用有無別死者数

非着用者は「胸部」の損傷が40.0%と最も多く、次いで「頭部」となっています。  
着用者は「頸部」の損傷が30.8%と最も多く、次いで「胸部」となっています。



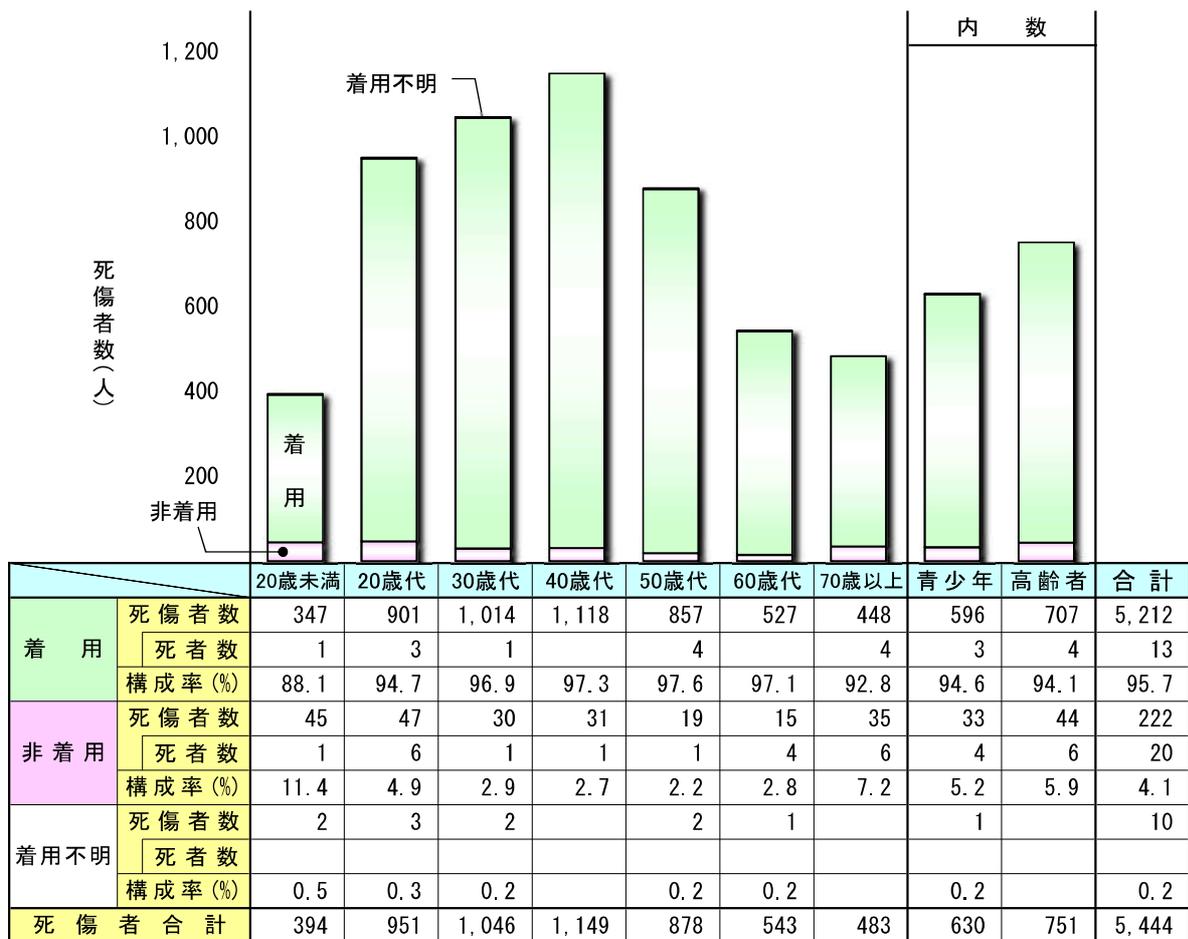
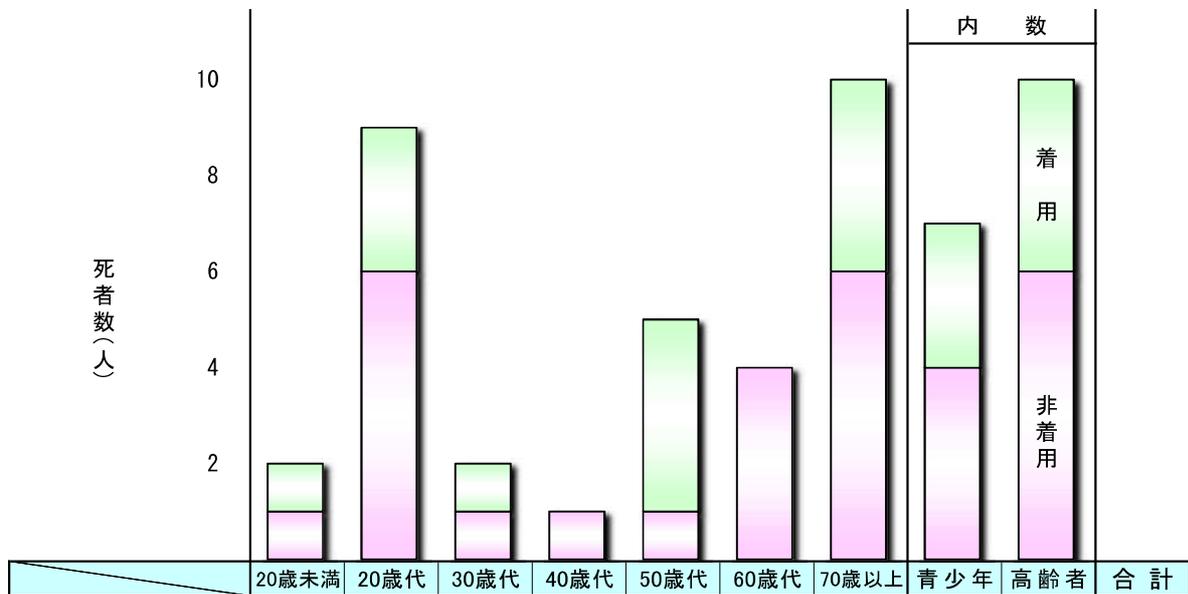
		頭部	胸部	腹部	頸部	腰背部	腕脚部	その他	合計
着用	死者数	2	3	2	4			2	13
	構成率(%)	15.4	23.1	15.4	30.8			15.4	100.0
非着用	死者数	6	8	2	1	2	1		20
	構成率(%)	30.0	40.0	10.0	5.0	10.0	5.0		100.0
着用不明	死者数								
死者数合計		8	11	4	5	2	1	2	33
構成率(%)		24.2	33.3	12.1	15.2	6.1	3.0	6.1	100.0

※1 「死者数」とは、小型特殊車等を含む四輪車乗車中の全ての死者をいい、同乗者を含む。

2 上部円グラフに「着用不明」は含まない。

### 5 年齢層別着用状況

死者数の非着用は「20歳代」・「70歳以上」が最も多くなっています。  
 死傷者数の着用別では、着用は「40歳代」、非着用では「20歳代」が最も多くなっています。  
 着用者構成率では、「50歳代」が最も高く、「20歳未満」が最も低くなっています。



※1 「死傷者数」とは、小型特殊車等を含む四輪車乗車中の全ての死傷者をいい、同乗者を含む。  
 2 「死者数」は内数である。  
 3 「青少年」は16～24歳、「高齢者」は65歳以上で、内数である。

## 6 警察署別シートベルト着用状況

非着用の死傷者数では、「水戸警察署」が最も多く、次いで「土浦警察署」の順となっています。  
着用者構成率では、「大宮警察署」・「桜川警察署」が最も高く、「大子警察署」が最も低くなっています。

	四 輪 車 乗 車 中															
	死 傷 者 数															
	死 者 数															
	着用	非着用	着用不明	合計	着用者構成率 (%)	着用	非着用	着用不明	合計	着用者構成率 (%)						
順	順	順	順	順	順	順	順	順	順							
水戸	1	683	1	23	1	707	8	96.6	3	1				1	1	100.0
笠間	10	206	5	13		219	21	94.1			1	3		3		
ひたちなか	4	362	10	9		371	4	97.6	3	1				1	1	100.0
那珂	14	138	18	5		143	10	96.5								
大宮	26	54				54	1	100.0								
太田	25	65	23	2		67	6	97.0	3	1				1	1	100.0
大子	28	20	23	2		22	28	90.9	3	1				1	1	100.0
日立	6	256	7	11		267	15	95.9	3	1	5	1		2	8	50.0
高萩	21	100	14	7		107	24	93.5			5	1		1		
鉾田	23	84	22	3		87	9	96.6			5	1		1		
鹿嶋	22	97	23	2	3	102	19	95.1			5	1		1		
神栖	13	159	18	5		164	7	97.0	1	3	5	1		4	6	75.0
行方	18	105	21	4		109	11	96.3								
竜ヶ崎	16	126	18	5		131	13	96.2								
牛久	5	266	4	15	1	282	20	94.3			5	1		1		
稲敷	20	101	12	8		109	26	92.7								
土浦	3	410	2	19		429	16	95.6	3	1	3	2		3	9	33.3
石岡	8	232	7	11		243	17	95.5			5	1		1		
つくば	2	444	6	12		456	5	97.4			1	3		3		
筑西	12	176	14	7		183	14	96.2	3	1				1	1	100.0
下妻	17	108	17	6	1	115	22	93.9								
桜川	27	39				39	1	100.0								
結城	19	103	12	8		111	25	92.8								
常総	11	200	10	9	1	210	18	95.2			5	1		1		
古河	7	252	3	16	1	269	23	93.7	1	3	5	1		4	6	75.0
境	15	134	7	11	1	146	27	91.8			5	1		1		
取手	9	210	14	7	1	218	11	96.3			3	2		2		
高速隊	24	82	23	2		84	3	97.6								
合計		5,212		222	10	5,444		95.7		13		20		33		39.4

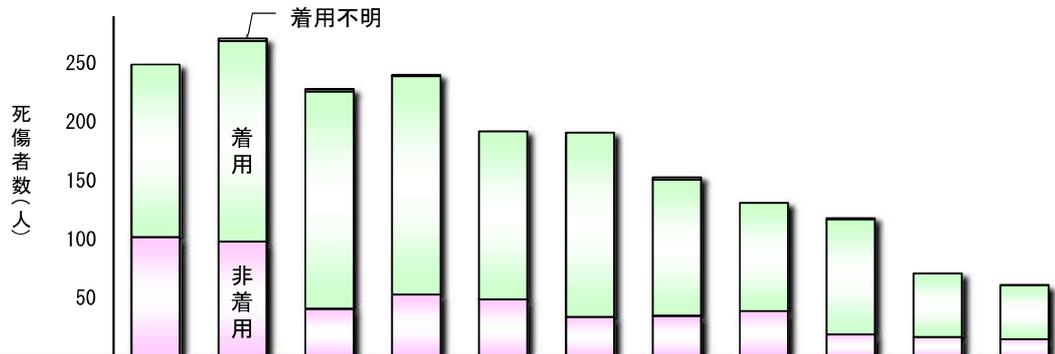
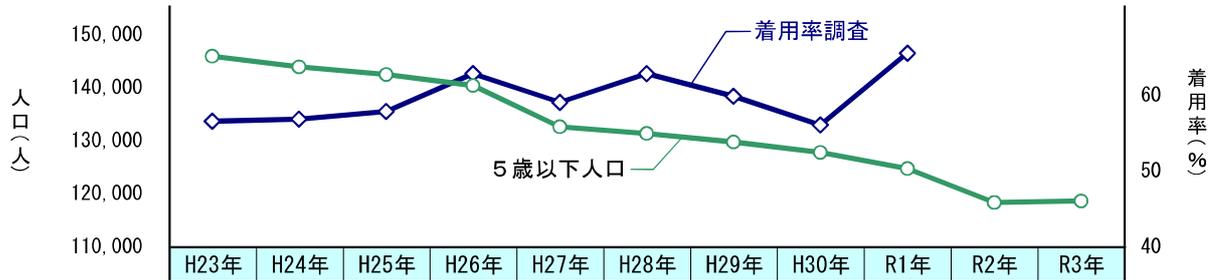
※1 表内順位のうち「死傷者数」、「死者数」は数値の多い順、「着用者構成率」は率の高い順とした。  
2 「死者数」は内数である。

## 7 6歳未満幼児のチャイルドシート着用別死傷者数

### (1) 推移(平成23年～令和3年)

チャイルドシート着用率は平成26年から上昇下降を繰り返して推移しています。※4

チャイルドシート非着用の死傷者数は減少傾向で推移し、令和3年は統計資料の残る平成2年以降で最少となりました。



		H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年
死傷者数	着用	147	171	185	186	143	157	116	92	98	54	46
	うち死者											1
	構成率(%)	59.0	63.1	81.1	77.5	74.5	82.2	75.8	70.2	83.1	76.1	75.4
	非着用	102	98	41	53	49	34	35	39	19	17	15
	うち死者	2	1				1					
	構成率(%)	41.0	36.2	18.0	22.1	25.5	17.8	22.9	29.8	16.1	23.9	24.6
	着用不明		2	2	1			2		1		
合計		249	271	228	240	192	191	153	131	118	71	61
着用率調査	茨城	56.5	56.8	57.8	62.8	59.0	62.8	59.8	56.0	65.5	※4	※4
	全国順位	24位	24位	27位	24位	33位	25位	32位	41位	31位	※4	※4
	全国平均	57.0	58.8	60.2	61.9	62.7	64.2	64.1	66.2	70.5	※4	※4
5歳以下人口		145,865	143,853	142,376	140,318	132,566	131,299	129,666	127,699	124,620	118,241	118,555

※1 対象は、四輪車乗車中の死傷者数のうち、年齢が6歳未満の幼児とした。

2 ( )内は死者数で内数である。

3 チャイルドシート着用以外(大人用着用、非着用)は、一括して「非着用」に計上した。

4 「着用率」はJAFと警察の合同調査結果で、全国順位は着用率の高い順とした。ただし令和2年・3年は諸般の事情により調査なし。

5 5歳以下人口は県統計課資料(各年10月1日現在)による。

### (2) チャイルドシート着用有無別死傷者数

非着用者は着用者に比べ、死亡や重傷となる率(死亡・重傷率)が約3倍も高くなっています。

		死傷者数					
		死者数	死傷者数		小計	合計	構成率(%)
			重傷者数	軽傷者数			
死傷者数	非着用		1	14	15	15	24.6
	着用	1		45	46	46	75.4
	着用不明						
	合計	1	1	59	60	61	100.0
死亡・重傷率	非着用	6.67					
	着用	2.17					

※ 「死亡・重傷率」=(死者+重傷者数)÷死傷者総数×100

